

経営改善資金計画書の審査の考え方

融資審査の視点	具体的な着眼点・判断基準	備考
1 これまでの経営状況はどうか。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 経営者の能力（技術レベル、経営マインド、生産物の単収・品質、生産コスト、資産等）はどの程度か ○ 経営力を背景とした収支実績、財務内容、資金繰りはどうか（家族経営の場合、家計も含めて分析） ○ 既貸付金の償還は確実に行われているか ○ 経営上の問題点は何か 	<p>必要に応じ農業改良普及センター等・区市町村等に照会</p>
2 経営改善のための計画は適切であり、実行可能か。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 経営者の能力（技術レベル、経営マインド等）から見て達成できるか（技術レベルの判断にあたっては研修実績を考慮する場合には、研修機関が公的機関か民間機関であるかで判断するのではなく、計画をじっこうするための基本的な技術や知識を身に付けているかどうかを判断するものとする） ※ ○ 計画の内容が過大投資になっていないか 	<p>同上</p>
3 収益はどうか。融資返済は可能か。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 収益見通しの算出基礎となっている単収単価等は無理のないものか ○ 償還見通しはあるか（既貸付金がある場合には、それを含めて償還可能性を判断） ○ 農業共済や収入保険に加入するなど、当該作目の需給・価格動向がある程度変動しても償還可能となるよう検討されているか 	<p>同上</p>

※ 農業者の経営能力等から見て、経営改善計画の実行可能性に疑問がある場合には、1年間、農業改良普及センター等の指導を受けて、1年後に再度判断するものとする。ただし、借入希望者が認定就農者である場合は、農業改良普及センター等の指導を受けて再度判断を行うものとする。

貸付残高移動状況報告

設例 1：残高10万円、約定償還日毎年6月19日、約定償還額2万円とした場合

単位：円

移動条件	移動年月日	期首貸付残高			期中貸付残高移動状況					期末貸付残高		
		約定貸付残額	延滞額	総貸付残高	期中貸付額	期中約定償還額	期中繰上償還額	期中発生延滞額	期中延滞金償還額	約定貸付残高	延滞額	総貸付残高
期中（6月20日）に新規貸付け（10万円）を行ったとき（約定償還は翌年）	03.06.20	0	0	0	100,000					100,000	0	100,000
約定償還日（6月19日）に約定償還額（2万円）の償還があったとき（約定償還）	03.06.19	100,000	0	100,000		20,000				80,000	0	80,000
約定償還日（6月19日）に今回の約定償還額（2万円）が償還されず延滞となったとき（期中延滞）	03.06.19	100,000	0	100,000		20,000		20,000		80,000	20,000	100,000
約定償還日以前の日（6月15日）に約定償還額（2万円）の償還があったとき（日数繰上げ償還）	03.06.15	100,000	0	100,000			20,000			80,000	0	80,000
約定償還日（6月19日）に約定償還額（2万円）と前期延滞額（2万円）の償還があったとき（約定償還及び前期延滞期中償還）	03.06.19	100,000	20,000	120,000		20,000			20,000	80,000	0	80,000
延滞が期中に発生し、期中に約定償還額（2万円）の償還があったとき（期中延滞期中償還） （移動日毎に記入）	03.06.19	100,000	0	100,000				20,000				
	03.06.30	100,000		100,000					20,000	80,000	0	80,000
約定償還日（6月19日）に今回の約定償還額（2万円）と次回以降の約定償還額（2万円×4回分＝8万円）の償還があったとき（全額繰上償還）	03.06.19	100,000	0	100,000		20,000	80,000			0	0	0
約定償還日以外の日（6月15日）に今回の約定償還額（2万円）と次回以降の約定償還額（2万円×4回分＝8万円）の償還があったとき（日数・全額繰上償還）	03.06.15	100,000	0	100,000		0	100,000			0	0	0

設例 2：代位弁済により全額繰上償還があった場合

単位：円

移動条件	移動年月日	期首貸付残高			期中貸付残高移動状況					期末貸付残高		
		約定貸付残額	延滞額	総貸付残高	期中貸付額	期中約定償還額	期中繰上償還額	期中発生延滞額	期中延滞金償還額	約定貸付残高	延滞額	総貸付残高
基金協会の代位弁済により延滞額も含めて貸付残高の全額繰上償還が（6月15日）に償還があったとき（代位弁済全額繰上償還）	03.06.15	100,000	20,000	120,000			100,000		20,000	0	0	0

（注）代位弁済により残高が移動した期に移動報告をあわせて報告する。設例 2 では上期の残高移動状況報告書に該当者を記入する。